

変性性認知症の 鑑別診断と早期診断 —3D-SSP/機能画像の有用性

2012年

5月 24日(木)

12:15～13:15

第14会場

(東京国際フォーラム ホール棟 地下2階 セミナー室1)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号

司会

福山 秀直 先生

京都大学大学院医学研究科附属脳機能総合研究センター
脳機能画像学領域 教授

演者

井関 栄三 先生

順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター
PET-CT認知症研究センター 教授

※本学術大会の共催セミナーは事前登録制です。詳細は学術大会ホームページをご覧ください。事前登録いただいた方から優先的にご入場いただけます。
※ランチボックスは指定の配布場所(裏面地図)にてお受け取りの上、ご来場ください。

日本脳神経核医学研究会について

日本脳神経核医学研究会は、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的としています。

脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科などで実際の診療に携わる臨床医、装置や医薬品の開発を行う物理工学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、脳核医学に関する多くの課題について議論する場を設定して、検査法の確立、臨床使用のためのガイドラインの作成、国際的な枠組みの中で情報交換などを行っていきます。

研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行っていきたいと考えています。この趣旨にご賛同いただき、脳核医学の発展のために、是非本研究会にご参加下さい。

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

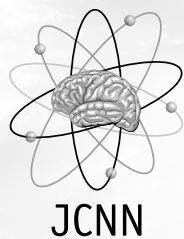
日本脳神経核医学研究会事務局

〒100-0013 千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18F

日本コンベンションサービス株式会社内

E-mail: infojcnn@convention.co.jp

Tel:03-3508-1214 Fax:03-3508-1302



JCNN

TOKYO INTERNATIONAL FORUM

ランチボックス配布場所

